

産業クラスター計画

平成17年度

環境ビジネススクール

受講生募集要項



平成17年12月

財団法人 九州産業技術センター

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K-RIP)

平成17年度環境ビジネススクールの受講生募集について

この度、(財)九州産業技術センター及び九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K - R I P)では、環境ビジネスの事業化、起業化等を目指す人材に対して、経営・マーケティング戦略等専門的かつ実践的な教育の場を提供しつつ、それら人材のネットワークを形成する場として、下記のとおり「環境ビジネススクール」を開講することと致しました。

本事業を通じて、企業内における環境ビジネスの具現化(事業化)や環境ベンチャーの創出等の可能性が高まり、九州地域における広域的な環境ビジネス関係者のネットワーク形成が図られることを期待します。

記

1. 主催： (財)九州産業技術センター
九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K - R I P)
2. 開催期間： 平成18年 2月～平成18年 3月
予定日は別紙カリキュラムのとおり。
3. 会場： 福岡市
4. 講義内容： 別紙カリキュラム
5. 受講対象者： 現在、環境ビジネスに携わっている方
会社内で環境ビジネスを事業化したい方(上記以外の方も含む)
環境ビジネスの起業化に関心のある方
15名程度を募集します。
6. 受講費用： 一般 60,000円
K - R I P会員 30,000円
学生(大学院生含む) 10,000円
九州エコタウン大学、環境ク
ラスター大学、環境MOTプロ
ラムの終了生は20,000円
7. 応募様式： 受講申込書(様式1)
8. 応募期間： 平成17年12月26日(月)～平成18年 1月18日(水)
郵送でお願いします(当日必着)。
9. 受講の採否： 提出頂いた申込書を基に書類選考を行います。
応募者には1月25日(水)までに受講の採否についてご連絡します。

本件に関するお問合せ・受講申込書類送付先

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-24 (財)九州産業技術センター内
九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K - R I P)事務局 担当：喜志多、下河
(TEL) 092-474-0042 (FAX) 092-472-6609
(メールアドレス) a-kishida@kitec.or.jp (HPアドレス) <http://www.k-rip.gr.jp>

平成17年度 環境ビジネススクールカリキュラム
平成17年2月4日(土)~3月11日(土) 全8回

	テーマ	内 容
第1回 2/4 10:00-17:00	『事業化に必要なマーケティングノウハウ』 『財務の基礎知識』 トーマツ・ベンチャーサポート(株)	既存、若しくは新規ビジネスを「体系化された商売」にするための基本手続き 財務諸表の成り立ちと見方、経理の基礎知識を解説
第2回 2/18 10:00-17:00	『ビジネスプランの作成手続』 トーマツ・ベンチャーサポート(株)	ビジネスプランの成り立ちと構成要素、本スクールで使用するフォーマットについて解説
第3回 2/20 - 2/24 13:00-21:00	『個別対応』 トーマツ・ベンチャーサポート(株)	ビジネスプラン作成の進捗状況確認と、マーケットリサーチの結果資料をレビュー 会場にて作成作業 可
第4回 2/20 - 2/24 13:00-21:00	『個別対応』 トーマツ・ベンチャーサポート(株)	受講生の個別プランのブラッシュアップ対応 会場にて作成作業 可
第5回 2/25 10:00-17:00	『ビジネスプラン プレゼン資料作成の基礎手続』 『個別対応』 トーマツ・ベンチャーサポート(株)	ビジネスプランを外部者へ解説するための資料について、作成ポイントを解説 会場にて作成作業 可
第6回 2/27 - 3/3 13:00-21:00	『個別対応』 トーマツ・ベンチャーサポート(株)	単年度計画を完成させるための個別指導 プレゼン資料を完成させるための協議
第7回 3/4 13:00-17:00	『最終個別対応』 トーマツ・ベンチャーサポート(株)	プレゼン資料と単年度計画の最終ブラッシュアップ 欠席予定者は、当日までに成果を事務局に提出、講師が内容確認
第8回 3/11 10:00-19:00	『プレゼンテーションと審査』 関係者、金融機関、行政官 『閉校式』	プレゼンテーション資料をもとに、ビジネスプランを発表。 有識者、関係者による評価 最優秀賞 授与他

各カリキュラムの順番等は、都合により変更となる場合があります

コーディネート機関紹介

社名 トーマツ・ベンチャーサポート(株)
代表者 代表取締役 古賀光雄

担当 橋本 裕 (スクール全体コーディネート担当)
清水 唯信 (ビジネスプラン作成アドバイザー担当)
他、監査法人トーマツ及びトーマツグループのスタッフがお手伝いします。

連絡先 住所 〒810-0001
福岡市中央区天神1丁目4-2 エルガーラ 10F
TEL 092-751-1129
E-Mail tvs-f@tohmatu.co.jp

我々は・・・

弊社は、監査法人トーマツグループの中で、事業会社の新規事業立ち上げ、あるいは、新しいサービスを業として急成長を志向する、業歴や社歴の若い企業、事業部の支援に特化したコンサルティング会社です。

御提供するサービスは、アーリーステージ特有の『資源不足』の解消に主眼を置いており、ビジネスモデル構築から計数管理体制構築まで、クライアントの置かれた状況に合わせ、「今、やるべきこと」に共に取り組む形で御提供しています。

九州経済への貢献を企業理念として掲げており、九州経済産業局様をはじめとする各行政機関との協力関係を重要視してきました。

本スクールの企画立案段階から関与させていただき、皆さんと共にビジネスプランを練ることが出来る日を楽しみにしてきました。

本スクールの特徴として、経営改善の現場で頑張っている現役コンサルタントが皆さんのビジネスプラン作成をお手伝いします。決して甘い言葉は出てきませんが、現実世界で通用するプランを作り上げるため共に頑張りましょう！

環境ビジネススクールとは？

九州は、大きな市場を抱える首都圏等に比べると、新規事業立ち上げの場としては、決して有利な立地とは言えません。が、その中であって、環境ビジネスは「地域の問題を地域で解消する」という性質を持つ、数少ない有望な地場産業です。

環境ビジネススクールの目的は、環境ビジネスの事業化に関して必要な知識の獲得を支援し、ビジネスの事業化の可能性、ビジネスとしての実現度を高めることにあります。

このため、本スクールは、事業化の鍵となる重要成功要因を、ビジネスプラン策定のプロセスを体験することによって自らが見出し、計画として表現する力を養うことが主眼です。

一般に、ビジネスプラン作成はありきたりの様式を埋める作業に終始する傾向が見られますが、本来の目的は、ビジネスモデルとして構築した収益モデルを時間軸に沿って、数値と言葉、図表等を用い、第三者でも理解可能な形で『アウトプット』することにあるのです。

カリキュラム内容と狙い

カリキュラムは、各タームごとに座学と質疑、全員参加のディスカッションを繰り返します。その時々分野・テーマに沿いながら、事業を立ち上げていくうえで要求される「モノの考え方」を実地体験することで、自らのビジネスを具体的に検討するスキルが身につきます。

第1回～第2回

イントロダクション: 本スクールについてのオリエンテーション

ビジネスモデル構築: マーケティング実務を用いて、アイデアをビジネスモデルへ

経営財務の基礎知識: 事業を生かし続けるための経営数値の見方について

ビジネスプラン基礎: ビジネスモデルを数値に置き換える技術について

第3回～第8回

プレゼンテーション: 伝えたいことを伝えたい通りに第3者へ伝達する技術について

ビジネスプラン策定: ビジネスモデルを可視化する技術について

ビジネスプラン発表: 多くのステークホルダーを得るための第1歩として

つまり、こんな方のご応募をお待ちしています！

- ・社内で新たな環境ビジネスを具現化(事業化)したい。その提案がしたい。そのために、環境に特有の事業戦略等、よりビジネスに直結する専門知識を総合的に学びたい。
- ・将来、環境ビジネスを起業化したい。自分のビジネスモデルを実現したい。
- ・現在行っている環境ビジネスが上手くいかない(収益が上がらない)ので、どこに原因があるのか分析したい。また、その手法を学びたい。
- ・環境ビジネスのノウハウを修得したい。単にセミナー形式の知識の習得ではなく、自己のケース(ビジネスモデル)を検証しながら、実践的に学びたい。
- ・環境ビジネスに実際に取り組んでいる方、ビジネスを立ち上げようとする方とのネットワークを形成したい。
- ・九州における環境産業の集積化に寄与したい。自分もその一翼を担いたい。

上記のようなお考えをお持ちの方であれば、社会人の方、学生の方どなたも結構です。但し、本ビジネススクールにおいては、受講生はただ講義を聴くだけではありません。受講生は自ら問題提起をし、討議に積極的に参画し、自分の経験・専門性を活かして提案してください。その上で自己のビジネスモデル(プラン)を本気で展開したい方の参加をお待ちしております。

受講費用について

受講費用には、カリキュラム時間外で個別指導が発生した場合の指導料も含まれます。

応募様式について

別添の応募様式に従って記入して下さい。なお、志望動機、ビジネスモデル(プラン)の項目は受講生選考の際の重要な参考資料となりますので、できるだけ詳しく記入して下さい。

なお、K-RIPのホームページにも応募様式がありますので、ダウンロードしてご利用下さい。

k-RIPホームページアドレス

<http://www.k-rip.gr.jp>

(様式1)

環境ビジネススクール受講申込書		
環境ビジネススクールの受講を希望し、提出書類を送付します。		
社・団体	所属	
役職	ふりがな 氏名	印
所在地 〒		
(所属先) TEL	FAX	
(自宅) TEL	携帯	
e-mail:		
生年月日 昭和 年 月 日 (満 才)		
履歴事項(職歴・最終学歴等)		
(始期)	(終期)	
年 月	年 月	
年 月	年 月	
年 月	年 月	
受講費用請求書の宛先	社名	個人名
現在の業務内容(研究内容等)		
環境ビジネススクールの受講を希望する動機について、環境ビジネスに対するあなたの考え方等をお書きください。(別添可。最大A4版1枚以内でお願い致します。)		

あなたが、ビジネススクールで個別指導を受けたい環境に関するビジネスモデル（プラン）について、以下の項目を明確にした上で記入ください。なお、モデル（プラン）については現在取り組んでおられるもの、考えておられるもの、過去取り組んでおられたものの別は問いません。（最大A4版2枚以内でお願いします。）

テーマ名

1. 背景

2. 目的

3. 必要性

4. 事業概要